

## 令和7年度三田市における重層的支援体制整備事業の取組状況について

### 1. 第3次三田市地域福祉計画と三田市重層的支援体制整備事業実施計画

第3次三田市地域福祉計画では、重層的支援体制整備事業の実施などにより、包括的な支援体制を構築・推進することとしています。

重層的支援体制整備事業実施計画では、上位計画である第3次三田市地域福祉計画に掲げる「地域共生社会の実現」に向け、具体的な市の考え方や事業内容など、重層的支援体制整備事業に関する事項を策定しています。

- 第3次三田市地域福祉計画 P37、38（第3次三田市地域福祉計画概要版 P4）
- 三田市重層的支援体制整備事業実施計画（以下「計画」）P1、2、5

### 2. 重層的支援体制整備事業

令和7年度から参加支援事業が開始しました。多機関協働をコーディネートする相談支援マネジャー、地域づくり事業を行う地域福祉支援マネジャーに、参加支援事業を行う参加支援マネジャーが加わり、重層的支援体制整備事業が本格実施しています。

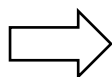
- 本市の重層的支援体制整備事業の考え方(計画 P4)
- イメージ図(計画 P6)
- 重層的支援体制整備事業において実施する事業及び実施体制について(計画 P13)

令和8年度は、計画に基づいて重層的支援体制整備事業を実施しますが、市の組織改正や事業の推進体制については、必要に応じて改正を行う予定です。

- 組織改正による変更（計画 P13～19 実施体制）
- 事業の推進体制（計画 P11～12）

### 3. 多機関協働事業等

重層的支援体制  
整備事業



包括的相談支援事業

**多機関協働事業**

地域づくり事業

**アウトリーチ等を通じた継続的支援**

**参加支援事業**

(1)多機関協働事業（相談支援マネジャー）

○多機関協働支援会議

- ・全体会：2回
- ・実務者会議：1回
- ・個別事例検討会：2回
- ・支援マネジャー会議（9月～：月1回）7回

○相談受付件数（4～12月）8件（R7以前に1件あり総計9件）

参加支援事業に1件、アウトリーチ事業者に1件引継ぎ。終結1件。

○重層的支援会議（11月）1件

(2)アウトリーチ等を通じた継続的支援事業（地域福祉支援マネジャー）19件

うち1件は多機関協働事業からの引継ぎ案件 資料1-2

(3)参加支援事業（参加支援マネジャー） 資料1-3

#### 4. 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

詳細は協議事項にて説明

#### 5. 啓発・理解促進

(1)庁内各部署、専門職向け研修「多機関協働推進研修」の実施（3月12日）

講師：関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科 藤井博志教授

対象：庁内関係部署及び各相談支援機関や関係機関等

目的：属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくり支援を一体的に行う「包括的支援体制」の構築を目指すものとして、重層的支援体制整備の本質と三田市における体制の組み立てを正しく理解するとともに、制度や分野の壁を越えて住民を支える「地域共生社会」の理念を深く理解し、複雑化する課題に対し、多機関が「一つのチーム」として機能するため、チーム支援の合意形成とマネジメントの発揮につなげていくことを目的として、研修会を開催。52名が参加。

(2)市広報誌（3月号）に「重層的支援体制整備事業」を特集で掲載